

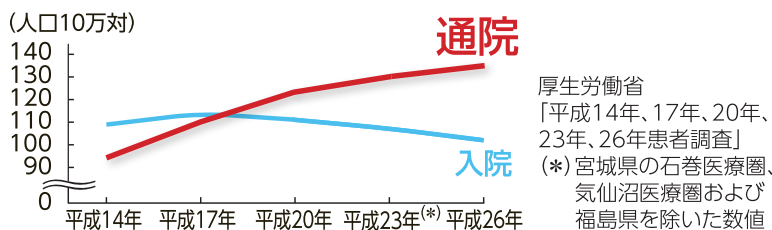
# ご存じですか？ がん治療と経済的負担

がん治療の進化を見据えて、しっかりと備えておくことが大切です。

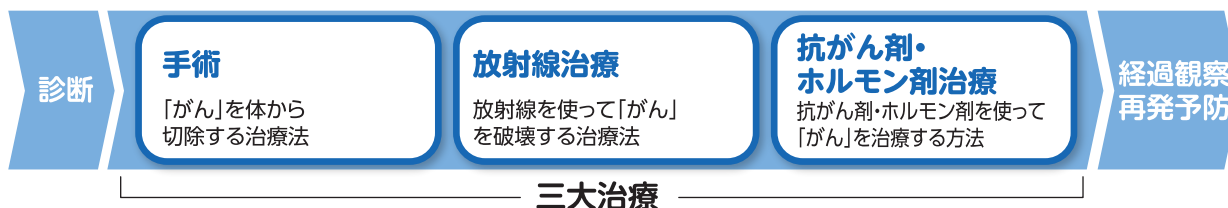
## 通院 通院治療が増えています。

近年、がん治療においては  
通院(外来)が  
入院の割合を上回っています。

●がん(悪性新生物)の外来受療率・入院受療率の推移



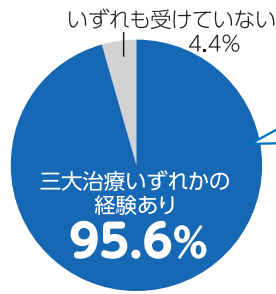
## 三大治療 がんの主な治療法として、 手術、放射線治療、抗がん剤・ホルモン剤治療の三大治療があります。



三大治療のうち、いずれかを単独で行う場合や、手術後に再発予防として  
抗がん剤・ホルモン剤治療を行うなど、組み合わせて行う場合があります。

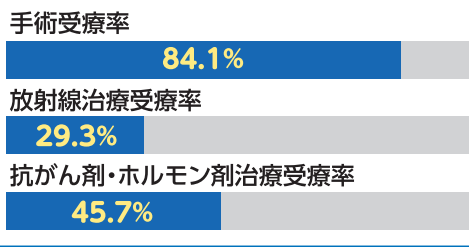
●がん経験者の三大治療受療状況

がん経験者のうち、  
多くの方が、  
三大治療のいずれかを  
受けています。



回答数=389 本人のみ  
がん罹患者およびその家族へのアンケート調査(2017年8月アフラック実施)

三大治療経験者のうち



## 先進医療 高度な医療技術の先進医療を受ける場合があります。

●先進医療にかかる技術料(例)

先進医療にかかる技術料  
には、健康保険制度が  
適用されないため、  
全額自己負担になります。

重粒子線治療の場合  
1件あたりの費用 **約309万円**

重粒子線治療の平均費用：厚生労働省 第49回先進医療会議「平成28年6月30日時点における  
先進医療Aに係る費用  
平成28年度実績報告(平成27年7月1日～平成28年6月30日)」よりアフラック算出

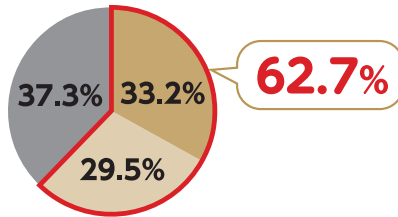
※先進医療とは、厚生労働大臣が認める医療技術で、医療技術ごとに適応症(対象となる疾患・症状  
など)および実施する医療機関が限定されています。また、厚生労働大臣が認める医療技術・  
適応症・実施する医療機関は随時見直されます。

# 収入減少

がん治療が長引くと、収入が減少する場合があります。

## ●がんによる収入減少

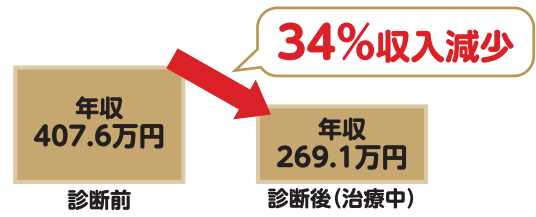
- 無収入の期間があった
- 減少した/やや減少した
- 減少しなかった



回答数=1,091

※「わからない・答えたくない」は除外

※収入が「変わらない」または「やや増加した/増加した」と回答した方を「減少しなかった」と区分



回答数=118 本人のみ

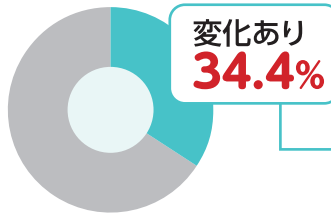
「無収入の期間があった」「減少した/やや減少した」方のうち、診断前後の年収についての質問の回答者のみ

がん罹患者およびその家族へのアンケート調査(2017年8月アフラック実施)

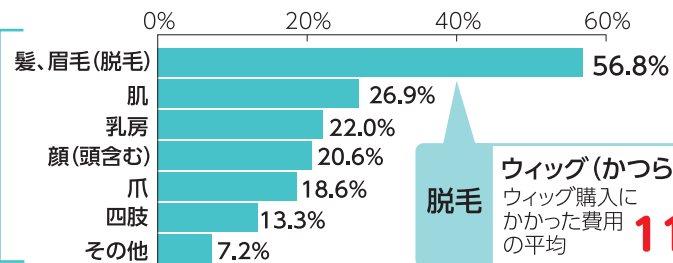
# 外見ケア

約3人に1人が、がん治療による外見の変化を経験しています。

## ●外見に変化が生じた割合 回答数=2,391



## ●外見に変化が生じた箇所 回答数=822



がん罹患者およびその家族へのアンケート調査(2017年8月アフラック実施)

# 緩和ケア

がんの痛みなどを和らげる緩和ケアなどに経済的負担が生じる場合があります。

## ●緩和ケアの30日あたりの自己負担額(例) 男性50代 胃がん 標準報酬月額28万円~50万円 3割負担の場合(2017年12月現在)

自宅で在宅医療 (訪問診療や訪問看護)	約55,000円	【内訳】 ●機能強化型在宅療養支援診療所(連携型)からの訪問診療 月2回 ●訪問看護ステーション従来型による24時間対応の訪問看護 週3回(月12回)
緩和ケア病棟 で入院(*1)	高額療養費制度適用後 約124,000円	【内訳】 ●緩和ケア病棟30日間入院 49,260円/1日(*2)(病院の体制により加算がつく場合あり) 高額療養費の計算80,100円+(1,477,800円-267,000円)×1%=92,208円 ●食事代360円/1食として計算(360円×3食×30日=32,400円)

(\*1) 差額ベッド代、文書料などの費用は除く

(\*2) 入院31日以上60日以内の場合は1日につき44,000円、61日以上の場合は1日につき33,000円となります。

お問い合わせ、お申込みは

<募集代理店> (アフラックは代理店制度を採用しています)

<引受保険会社>

**Aflac アフラック**

〒163-0456 東京都新宿区西新宿 2-1-1 新宿三井ビル

URL <http://www.aflac.co.jp/>

契約内容の照会・各種お問い合わせ・ご相談ならびに苦情について  
コールセンター 0120-5555-95